



田原の杜

北九州市立田原中学校
 学校通信 体育大会特集号 No. 8
 発行責任者 校長 寺田 訓康
 TEL 472-3321
 令和4年9月27日発行

■ 田原中 PRIDE を高めよう！

■ 全ての競技に真剣に明るく取り組みました！

台風14号のため、9月21日(水)に延期となりましたが、秋晴れの下、第37回体育大会が実施されました。「炎(ほむら)」のローガンのもと、今年の暑さもコロナ感染症にも負けない体育大会となりました。

体育大会当日の皆さんはもちろん、素晴らしかったのですが、それまでの取り組みも忘れてはいけません。3年生のダンス委員の皆さんは、夏休みからダンスの振り付けを考え、授業ではリーダーとしてみんなを引っ張ってくれました。生徒会や体育委員を始め係りの皆さんは、9月の練習が始まるとスローガンやテント張り・グラウンドのライン引きなど準備をし、スムーズに安全に練習できるように取り組んでくれました。当日は、全生徒がいつもより早く登校し、予定通り8時30分には、入場門に集合できました。まずは、このような事前の取り組みを忘れてはいけません。

先生たちが感動した一つは、入場行進です。一つの塊のように、微動もしない586人が、音楽で一斉に足ふみを始める瞬間は、まるで一つの生き物が生まれたようでした。

今年は、1年から3年まで縦割りで5つのチームを作り、5色対抗で実施されました。各色、体育委員を先頭にグラウンドを一周し、グラウンドの中央で全員がそろい全校生徒が一つとなって本部前に行進を始める瞬間は、全員が集団の一人として周りに気を使い、一つの音に集中していることを感じることができました。全員が一つにまとまるとはこんなことを言うのだなと感じました。

長い間先生をしていても、なかなかこのような光景を見ることはできません。それをやり遂げた皆さんは、自分たちに自信を、誇りを持ってください。そして、自分の学校への誇り「田原中プライド」を高めて欲しいと感じました。



行進を控えた生徒会の皆さん



色旗を先頭に堂々と行進しました

入場行進以外の競技にも田原中の皆さんは、全力で取り組みました。1,2年生の学年競技、縦割りで他学年と組んだ、綱引き、大縄跳び、宅配リレーでは、仲間や先輩・後輩と協力する姿が見られました。そして学級リレーや部活動紹介でも、改めて友達の良さを感じることができたのではないのでしょうか？また、夏休みからダンス委員を中心に組み組んだ3年生のダンスには、1,2年生も「さすがは3年生」と、あこがれを感じたのではないのでしょうか？

今年は久しぶりに3学年一緒に取り組みました。それによって、下級生は将来の自分の姿をイメージでき、上級生はかつての自分を思い出し、改めて今の自分を振り返る機会にしてほしいと思っています。体育大会を機会に、他学年の良さを学び新たな気持ちで学校生活に取り組んでもらえると、体育大会の意義も出てくると思います。

運動が苦手な人もいたと思いますが、10月26日には、合唱コンクールが行われます。運動以外でも皆さんの力を結集して周りに感動を与える合唱を作り上げてください。そして、自分や田原中に対する誇りを高めてください。

※体育大会の動画もぜひ見てください。裏面はALTの先生が、ドローンで撮ってくれた全体写真です。



いつも全力の3-1の皆さん



やり切った3-2の皆さん



元気な姿の3-3の皆さん



明るい様子の3-4の皆さん



みんな仲良し3-5の皆さん

